

間宮お寺神社めぐりコース

18

- 春と夏には寺子屋を開催
- 大寒～節分まで寒修業を行っています。

- 毎年7月に山車引き回し、演芸会が行われています。
- 右側に「八坂神社」があり、はだか神輿「お天王さん」行われ町内を練り歩きます。



こちら側の堤防は車が通りません

●秋山富南の墓
伊豆の代表地誌「豆州志稿」を発行

毎年秋分の日には子供相撲など祭典が行われます。地元では「天神森」と呼ばれています

●大場の久八の墓
入口に看板があります。本堂の前に「イヌマキ」の木があります。



**間宮
お寺神社めぐりコース**
 距離：約2.5km
 所要時間：40分～1時間
 歩数：5,000歩くらい

間宮お寺神社めぐりコース

18

●神明神社（間宮）

間宮の氏神さまでおおひるめのみことをまつています。

例祭日は7月16日でこの日は山車が出て大変にぎやかになります。神社は大場川の堤防沿いにあります。下田街道の方から入るときは廣渡寺を目印にするといいと思います。

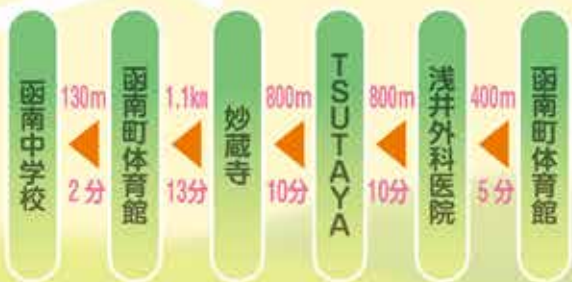
落葉高木のケヤキがあり夏には緑の森となり涼しさをもたらしてくれます。

秋には紅葉の美しい森となりイチガシの木が多いことからたくさんのどんぐりを拾うことができます。

この森には落葉樹が多いため冬、葉の落ちた後には、空いっぱい広がった小枝の造形の楽しい境内となります。

函南町体育館・ふれあいセンターから歩く会

19



函南町体育館・ふれあいセンターから歩く会
 距離：約 3 km
 所要時間：40分

函南町体育館・ふれあいセンターから歩く会

19

●廣渡寺

「大場の久八」の戒名が刻まれたお墓が有名です。大場の久八は函南町で生まれた幕末維新期の伊豆の侠客で、本名は森久治郎といいます。

嘉永6（1853）年黒船来航に際して江川太郎左衛門が品川沖にお台場を造営したとき、数千人の人夫を指揮して功績がありました。

維新後は足を洗って帰農し、下田街道の改修や村の小学校建設に貢献したそうです。

西部コミュニティ(肥田公民館)から歩く会

20



興聖寺本堂



興聖寺マリア観音像



西部コミュニティ
(肥田公民館)から歩く会

距離：約3.5km
所要時間：約40分

西部コミュニティ(肥田公民館)から歩く会

20

●満宮神社 (塚本)

田方の社は俗に森山と呼ばれ塚本区の外れにある丘陵です。山頂には森山稲荷、南麓には満宮神社があります。田方の社の名は鎌倉初期の歌学書「八雲御抄」に記されています。江戸時代には本居宣長の弟子である武村茂雄の和歌に「夕されば 千町の稲穂 うちなびき 田方の社に 秋風ぞ吹く」と謡われています。

この森山から、古くは土器も多数出土したそうです。

神社の境内にはクスノキ・ケヤキ・イヌシデなどがあります。神社の西斜面は安山岩質になっていて山頂は風化した白色凝灰岩があり、天然林に近い社叢をみることができます。

●興聖寺 (こうしょうじ) マリア観音像 (本体像高17cm)

江戸時代に隠れ切支丹(きりしたん)と呼ばれ密かにキリスト教を信仰し続けた人々が、子育て観音と偽り命がけで守ってきたという歴史的背景をもつ像。全国的にも現存する例はほとんど無く非常に稀有な存在として評価されています。漆喰で作られ、マリアの冠の中にはクルス(十字架)が付けられています。17世紀末から18世紀頃の作品と推定されています。

都合がつく範囲内で見学(公開)をお願いしていますので、希望日に見学ができるとは限りません。必ず事前に電話連絡をとり日程等を確認してください。 電話 055 (978) 3079

●西部コミュニティセンター

西部コミュニティセンターは、住民の融和を図るためのレクリエーション活動や体育活動、教養を高めるための学習活動、話し合い活動や会議など、地域活動の中心施設として地域の人々にさまざまな形で利用されています。

・開館時間・午前8時30分～午後9時30分まで

・休館日・毎週月曜日(国民の祝日が月曜日の場合は翌日)
・年末年始(12月28日～翌年1月4日まで)

新田公民館から歩く会

21



新田公民館から歩く会

距離：約3.5km

所要時間：45分

日守公民館から歩く会

22



日守公民館	1.2km	20分	日守山入口	1.2km	20分	香徳寺	400m	10分	肥田神社	500m	10分	日守公民館
-------	-------	-----	-------	-------	-----	-----	------	-----	------	------	-----	-------

日守公民館から歩く会

距離：約3.5km+日守山登り

所要時間：約1時間
+日守山登り20分

日守公民館から歩く会

22

●日守山公園

日守山公園は、面積約1haの風致公園でふるさと創生事業の一環として平成4年度より整備に着手し、平成7年度からみなさまに利用していただいております。函南町におけるふるさと創生事業は、住民参加の『ふるさとづくり懇談会』において検討を重ねた結果、日守山（正式名 大嵐山）からの富士山等の眺望のすばらしさを是非町民に知ってもらいたいと盛り込まれた事業の一つです。約800mの少々急な遊歩道を一汗かきながら登ると、沼津・三島をはじめ箱根連山や霊峰富士の大パノラマが展開します。